

学 校 要 覧

白馬北小学校校歌

作詞 浅井 冽

一 高くそびゆる白馬山
遠く流るる姫川を
見よ偉大なる自然相
聞け無声なる神の声

二 ちりも積もれば山となり
露のしずくも川となる
いざや進まん一歩より
理想は高し北城児

(注)「白馬山」は原作では「白馬」となっているが、
いづからかこのようにうたわれてきた。



4月

4 入学式・前期始業式
12 1年生を迎える会
15 避難訓練
19 授業参観日① PTA総会①
22 交通安全教室 児童総会①
30 家庭巡回①

5月

1 家庭巡回②
2 家庭巡回③
9 PTA作業
13 鑑賞音楽教室
(ウイング 21)
15 引き渡し訓練

6月

1 運動会
19 6年生修学旅行①
20 6年生修学旅行②
25 プール開き

7月

4 参観日②
22 5年太地小交流会①
23 5年太地小交流会②
24 5年太地小交流会③
25,26 保護者懇談会①②
29-31 保護者懇談会③④⑤

8月

30 防災訓練

9月

2 セイジ・オザワ松本FS
6 6年社会科見学
10 参観日③
11 4年長野社会科見学

10月

4 終始業式
18 防犯訓練
25 音楽会
31 PTA作業②

11月

8 マラソン記録会
20 参観日④

12月

3 スキー始めの会
5,6 冬期保護者懇談会①②
9-11 冬期保護者懇談会③④⑤

1月

15-17 八方スキー教室①②③
23 太地小交流会
28,29 ジャンプ教室①②
30 ジャンプ教室③
小見小スキー交歓会①
31 ジャンプ教室④
小見小スキー交歓会②

2月

6 来入児1日入学・保護者会
7 岩岳スキー大会・教室
10 児童総会②
13 参観日⑤(高学年)、PTA総会
19 参観日⑤(低学年)、PTA総会(録画)
21 クロス記録会

3月

6 6年生を送る会
12 後期終業式
卒業式準備
13 卒業証書授与式
離任式



◇校章の由来

白馬鍾ヶ岳・杓子岳・白馬岳の白馬三山に白馬北小学校の小的文字をあしらった。
雄大な白馬の自然相と自然美の中にすくすくと育つ児童が、ますます清く・逞しく・
美しく育って欲しいという願いが込められている。(昭和36年 校章制定)

■標高：701.5m

■東経：137度51分46秒

■北緯：36度41分56秒



校長 宮沢 和明

白馬北小は、多様な生活習慣や文化、考え方、価値観を持つ子どもたちが共に学び合っている学校です。多様性を認め合い尊重し合うことで、国際的な広い視野を持ち次代をリードする人に育ってほしいと考えます。

子どもたちは、友だちや先生方、地域の方々など多くの人の関わり合いの中で、学び、成長をしていきます。多くの人の関わり合いの中で起こる様々な出来事を「自分事」としてとらえて考え、生活の中で自分ができることを見つけて行動していこうとする態度が育まなければ、互いを認め合うことはできません。そこで、本年度の教育テーマを「自分事として考え・行動する」とし、集団づくりと授業づくりを進めて参ります。

子どもたちがのびのびと学び、白馬北小の学校教育目標である「元気で 明るく 今をがんばる北城のこども」を体現し、新しい時代の担い手として育っていく学校にしていきます。

皆様には、絶大なるご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

■白馬北小学校の沿革

明治 7 年	北城小学校、古城小学校設立。新田・細野・野平・嶺方に支校設置。
27 年	北城尋常高等小学校と改称。
昭和 16 年	北城尋常高等小学校を、北城国民学校と改称。
22 年	六・三制実施。北城小学校と改称。分教場を分校と改称。
31 年	白馬村立北城小学校と改称。
36 年	校章を定める。
39 年	白馬村立白馬北小学校と改称。野平、嶺方両分校廃止。体育館新築。
46 年	鉄筋コンクリートで校舎再建。14 教室 2 階建て、全館暖房、水洗便所。
48 年	開校 100 年。ジャンプ台増築。15m 級のジャンプ台となる富山県小見小学校の招きで、代表訪問。スキー交歓会開始。(3/17)
52 年	鉄骨ジャンプ台新設。
60 年	姉妹都市の和歌山県太地小学校 4 年生が来校し、両校の交流開始。
63 年	現新校舎完成。竣工式が行われる。
平成 5 年	開校 120 周年記念事業開催。
9 年	長野オリンピック、パラリンピック開催。炬火リレーに代表参加、全校児童で歓迎。応援観戦に参加。

平成 14 年	新体育館完成、竣工式開催。(5/21)
15 年	小見小学校との交歓会 30 周年を迎え、記念式典を行う。
16 年	横溪初等学校来村、第 1 回交流会。東校舎完成。
20 年	新プール完成、竣工式開催。(7/9)
22 年	ジャンプ台全面改修。(財団法人・加藤山崎教育基金による)
25 年	開校 140 周年。PTA 記念バザー開催。
29 年	学校運営委員会を組織し、信州型コミュニティスクールとしての運営開始。
令和 2 年	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、臨時休業。(3/3～3/16・4/11～5/24) 学校運営協議会を組織し、コミュニティ・スクールとしての運営開始。
令和 3 年	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、臨時休業。(9/6～9/8・1/17～1/19)
令和 4 年	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、臨時休業。(4/12～4/15)
令和 5 年	開校 150 年 記念運動会 (5/27) 記念音楽会 記念式典 (10/13) が行われる。

日課表

【開錠】7：50（吹奏楽部員 7：40）【児童登校】8：20【児童最終下校】15：45（水…15：25）（クラブの日…15：55）

時 間	曜 日	月	火	水	木	金
8:20	登 校					
8:35	朝の活動	読 書	集 会	学 級	学 級	読 書
8:45	朝の会	朝の会				
8:50	1 45 分	1	7	1 3	1 9	2 5
9:35						
9:40	2 45 分	2	8	1 4	2 0	2 6
10:25		休み時間 (20 分)				
10:45						
10:50	3 45 分	3	9	1 5	2 1	2 7
11:35						
11:40	4 45 分	4	1 0	1 6	2 2	2 8
12:25	給 食	給 食 (60 分)				
13:25						
13:45	清 掃	清 掃		1 7 13:30～14:15	清 掃	
13:50	5 45 分	5	1 1		2 3	2 9
14:35				1 8 14:20～15:05	冬期 14:20～14:30	
14:40	6 45 分	帰りの会 14:40～14:50 (低下校 14:55) 6 14:55～ 児童会 (45 分) クラブ (60 分)	1 2 14:40～14:50 (低下校 14:55)	帰りの会 14:20～14:30 下 校 14:35 帰りの会 15:10～15:20 下 校 15:25	2 4 14:40～14:50 (低下校 14:55)	3 0 14:40～14:50 (低下校 14:55)
15:25						
15:30						
15:40	帰りの会	クラブの日は	帰りの会		帰りの会	帰りの会
15:45	下 校	下校 15:55				

職員組織・学級編制・在籍児童数（令和6年度5月1日現在）

1	校 長			宮沢 和明			17	学 び の 教 室			吉澤 正彦			
2	教 頭			堀内 紀子			18				林 裕恵			
	教務主任			竹内 均			19	音 楽・家 庭 専 科			上田 里美			
	副教務主任			吉澤 正彦			20	英 語 専 科			白澤 朗生			
	研究主任			小山 正博			21	高 学 年 教 科 担 任			川又 智恵			
	保健主事 衛生推進者			梨子田恵子			22	少 人 数 学 習 集 団 編 成			細川 久江			
	生徒指導主任			大日方秀守			23	低 学 年 学 習 習 慣 形 成			篠崎富美子			
	特別支援教育コーディネーター			玉水 奈月			24	教 育 支 援			長澤 薫			
吉澤 正彦				25	糸氏 志信									
太田 歩				26	小林八代江									
林 裕恵				27	北林 博子									
梨子田恵子				28	高橋 有加									
						29	稲垣 雪子							
学級担任 (◎学年主任)				男子	女子	合計	学年	30	養 護 教 諭			梨子田恵子		
3	1 年	1 組	◎柳沢 恵美	8	10	18	36	31	事 務			吉越 未来		
4		2 組	田中美由季	9	9	18		32	A L T			リチャードソン ショーン		
5	2 年	1 組	◎小山 正博	17	15	32	32	33	日 本 語 指 導			太田 加代		
6	3 年	1 組	◎大日方秀守	14	11	25	48	34	図 書 館 事 務			海端 弥生		
7		2 組	一之瀬陽菜	12	11	23		35	用 務 員			土屋 忠洋		
8	4 年	1 組	◎玉水 奈月	11	14	25	47	36	教 員 業 務 支 援 員			田中沙江子		
9		2 組	塩原 一矢	11	11	22		37	Gigaスクールサポーター			田中 朋哉		
10	5 年	1 組	◎小林花梨音	8	16	24	46	38	産 育 休			折井 美織		
11		2 組	左右田明洸	8	14	22		39				磯谷 果林		
12	6 年	1 組	◎竹内 均	14	21	35	35	40				丸山 仁美		
13	たんぼぼ 1		◎太田 歩	2	2	4	16	校 医			下里 修一			
太谷 弥生			小田 高平											
15	たんぼぼ 2		宮尾 拓也	4	1	5					平林 源			
16	たんぼぼ 3		有賀 圭子	6	1	7					宮澤 孝治			
児 童 数 合 計				124	136	260					260	薬 剤 師		

登校児童数	地 区	児童数	地 区	児童数	地 区	児童数	地 区	児童数
	切 久 保	8	森 上	20	八 方 口	23	み そ ら 野	57
	落 倉	5	蕨 平 ・ 嶺 方	3	八 方・ど ん ぐ り	27	エ コ ー ラ ン ド	8
	塩 島 ・ 野 平 ・ 通	7	大 出	11	和 田 野	4	深 空	24
	新 田	10	白 馬 町	27	瑞 穂	26	合 計	260

PTA名簿	総 務 会				学級委員会				スキー厚生委員会			
	会 長	降籙 大輔		幹 事	堀内 紀子	委 員 長	宮澤 咲子		委 員 長	柏原 里美		
	副 会 長	コウバーン弘華		幹 事	大日方秀守	副 委 員 長	山本 拓真		副 委 員 長	谷岡 梨江		
	副 会 長	一井 剛		幹 事	竹内 均	副 委 員 長	小林花梨音		副 委 員 長	塩原 一矢		
	副 会 長	宮沢 和明		幹 事	吉澤 正彦	保護者委員会				校外生活指導委員会		
	幹 事 長	内川 直人		監 事	池亀 理	委 員 長	関口 幸子		委 員 長	吉田 雪穂		
	幹 事	平川 智幸		監 事	吉沢 清子	副 委 員 長	林 砂奈枝		副 委 員 長	柳沢 恵美		
	幹 事	鈴木 祐太		庶務会計	吉越 未来	副 委 員 長	一之瀬陽菜		副 委 員 長	玉水 奈月		
				顧 問	内山 荘一							

学校のやくそく（一部抜粋）

1 学校生活

- (1) 登下校
- ①ランドセルを背負い、通学路を必ず通り、余裕を持って登校し、朝の活動をする。（児童昇降口を開ける時刻は7：50）
 - ②下校時刻を守り、同じ方面の人とまとまって帰る。できるだけ1人にならないように下校する。
- (2) 学習
- ①筆記用具はえんぴつを使う。ペン類については、学年の先生からの指示によって使用する。
 - ②体育の服装は、学校指定の半袖・ハーフパンツを基本とする。寒いときは長袖・長ズボン（ジャージなど）を着る。
- (3) 施設・道具
- ①休み時間などに使ったボールや用具の後片付けをきちんとする。
 - ②道路や高校の敷地などには行かない。小学校の敷地で遊ぶ。
 - ③みんなで使うものを大切に扱う。
- (4) その他
- ①だれにでもきちんとしたあいさつをし、「くん」「さん」をつけた名前のよび方をする。

2 校外生活

- (1) 遊び
- ①人のめいわくになる場所や、きけんな場所では遊ばない。田畑を荒らすようなことをしない。
 - ②火遊びや石投げ、置き石などのきけんな遊びは絶対にしない。
 - ③お金を大切にし、友だち同士の貸し借りや買い食い、おごり合いのようなことはしない。
 - ④遊びに出る時は、「誰と、どこへ行き、何時に帰るか」を家の人に話してから行く。
 - ⑤学区外へは子どもだけでは出かけない。
 - ⑥インターネット等を使用する場合は、個人情報の流出に気を付けたり、被害者になったりしないように十分に気を付ける。また、家の人との約束を守って使う。
- (2) 交通安全
- ①交通ルールを守る。雨の日や雪道での歩き方には、十分に気を付ける。
 - ②自転車には、必ずヘルメットをかぶり、あごひもをきちんとして乗る。
 - ③事故を起こしたり、不審者に遭ったりした場合、すぐに警察・学校に連絡する。（休業日も同じ）

保護者の皆さまへ 上記の内容については、お子さんが元気で仲良く明るい生活ができるよう、学校でも家庭でも共通した約束事として、お話しください。また、お子さんや学校のことで心配なことがありましたら、いつでもご連絡ください。長期休業や水泳、スキーなど特別に配慮が必要な事については、その都度学校より連絡をします。

令和6年度 白馬北小学校グランドデザイン

学校教育目標 「元気で 明るく 今をがんばる北城のこども」

めざす子どもの姿

- ・自分も友だちも大切にすること
- ・進んで心と体と頭を働かせ、共に学び続ける子ども
- ・ふるさとHAKUBAを誇れる子ども

集団づくり

- 互いの違いに気づき、認め合う対話のある教室。
- 自分と相手の良さに気づき、大切にすることを育む教室。
- 活動のねらいと振り返りを大切にすること。

授業づくり

- 子どもたち全員が「楽しく、わかる、できる」授業（＝授業のUD化＋協働的な学び）
- わからないと言える教室。
- 相手の話をよく聴く、自分の話をよく語る。

令和6年度重点

「自分事」として考え・行動する

重点実現のために

教師自らが積極的に学びます

- 知りたい、学びたい研修（教材研究、ICT、インクルーシブ教育）
- 話をよく聴き、よく語り、わからないと言える職員集団
- 自己の働き方を見直し、子どもと向き合う時間を確保しながらも、自身が健康に過ごせるウェルビーイングの実現

3つの視点で授業を改善します

- 意欲を持って主体的に学ぶための教材研究とQuestion型の学習問題
- 自分や他者と対話しながら学ぶ学習スタイル
- 追究のツールとしてのICTの活用（白馬北小SAMRモデル）

地域の力で子どもを育てます

- 地域素材を教材化した教科横断的な生活科と総合的な学習の時間の構築
- 自分たちの生活と世界とのつながりの視点を意識した学習活動
- 地域の特性を生かした年間を通したスキー学習

白馬村教育大綱より

- 生きる力を育み子どもの夢をかなえる学校教育の充実
- 確かな学びと豊かな人間性を育む教育の充実
- 地域の教育機能の活用
- 安心・安全で充実した教育環境
- 地域を担う人材の育成

校長の願い

- 明るいあいさつが響き合う学校
- 友と関わりながら、確かな学力と体力を身につける子ども
- 互いの強みを発揮し合い、高め合う教師

保護者・地域の願い

- 明るいあいさつ、返事ができる子
- 自ら考え行動し、物事に意欲的に取り組む子
- 思いやりがあり、心身ともに健康な子
- 白馬を愛し、スキーに親しむ子